

各書店 句集・文芸 ご担当者様

いつもたいへんお世話になっております。9月14日配本の新刊〈句集〉のご案内です。

何とぞよろしくご注文くださいますようお願いいたします。＊すべての取次からご注文が可能です（JRC 経由）

発売 港の人 〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比が浜 3-11-49 電話 0467-60-1374 FAX0467-60-1375

## 9月14日発売／小説家中上健次への挽歌、天にひびく感動の句集！

かど かわ はる き  
角川春樹著（俳人・角川春樹事務所社長）

# けん じ 健次はまだか



ISBN978-4-89629-317-3 C0092 A5判／上製本／176頁／定価3024円（本体2800円＋税）

◎畏友だった小説家中上健次へ捧げる挽歌。中上とは、文芸評論家山本健吉の紹介で知り合い、親しく交わる。没後24年のこの夏、8年という時をかけて、俳人が声を震わせて切々とよみあげるひとつひとつの祈りの句が、天をはげしく打つ。

◎父角川源義、母照子、姉辺見じゅん、森澄雄、秋山巳之流……への挽歌。いま生きることを問う。

私が挽歌を書き続けるのは、多くの死者によって生かされているからだ。……記憶の中の死者たちは、まだ生きているからである。「あとがき」より

◎俳人の新境地をひらき、詩2編も収め、深い感動を生む最新句集『健次はまだか』

◎黒の布クロスに、銀箔で「健次はまだか 角川春樹」とだけ押されたブックデザインはストイックで美しく、闇に浮かぶ俳人の祈りをおもう。

### 本句集の内容

健次はまだか／花あれば／師走尽／さらば健次よ／西行忌／花行脚／乃木坂／獄中忌／父の詫び状、以上句作品。詩2編「麦秋の駅」「向日葵の駅」／エッセイ「俳句と言の葉」中上健次／あとがき

健次はまだか晩夏がジャズになつてゐる  
涼しさや水を離るる水のこゑ  
多喜二忌の夜の静寂に海がある  
ひとはみな途上のいのち鳥ぐもり

著者紹介／角川春樹◎かどかわ はるき

昭和17年富山県生まれ。國學院大學卒業。父・源義が創業した角川書店を継承し、出版界に大きなムーブメントを起こす。抒情性の恢復を提唱する俳句結社誌「河」を引き継ぎ、主宰として後進の指導、育成に力を注ぐ。平成18年日本一行詩協会を設立し、「魂の一行詩」運動を展開。句集に『信長の首』（芸術選奨文部大臣新人賞・俳人協会新人賞）、『流され王』（読売文学賞）、『白鳥忌』『夕鶴忌』など。著作に『「いのち」の思想』『詩の事実』、編著に『現代俳句歳時記』『季寄せ』など多数。俳誌「河」主宰、角川春樹事務所社長。

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	港の人 電話 0467-60-1374 FAX0467-60-1375
			<b>健次はまだか</b> 角川春樹著 A5判／上製本／176頁 定価3024円（本体2800円＋税）
		冊	ISBN978-4-89629-317-3 C0092 ¥2800E

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177

\*返品条件付き注文扱い